

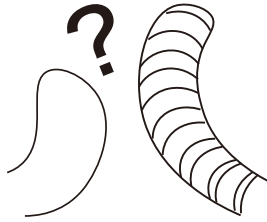
# タヌキとアライグマを見分けるポイント

タヌキとアライグマの見た目は非常に似ています。近年アライグマがよく見られるようになりましたが、タヌキと見間違えることもよくあると思います。塗り絵をしながら、在来種と外来種について学びましょう。

## ★ここを塗ってみよう

### 1. 尻尾がシマシマなのは・・・

タヌキとアライグマを見分ける一番わかりやすい違いは尻尾です。アライグマは灰色と黒のシマシマで塗りましょう。タヌキの尻尾は、模様はほとんどありません。タヌキの尻尾は体と同じ黄土色で塗り、毛先は少し黒く塗りましょう。



### 2. ずんぐりむっくりのタヌキ

ホンドタヌキは、ずんぐりむっくりとした体つきで足が短い構造をしており、足場の悪い場所でも容易に移動することができます。タヌキの体つきに注目しながら体全体を黄土色で塗りましょう。又、ホンドタヌキの周りの環境も塗りましょう。足の指は前足が5本（親指は地面につかないため足跡の指は4つ）、後ろ足の指は4本で、踵をつけずに歩く蹠行（しこう）という歩き方をします。タヌキの足の指の数に注目しながら足跡を黒で塗り、爪は灰色で塗りましょう。



### 3. 人の手？実はアライグマの足跡

アライグマは、タヌキと比べると体つきはほっそりとしています。アライグマの体全体を灰色で塗りましょう。足の指は前足と後ろ足共に5本ずつで、踵をつけて歩く蹠行（しこう）という歩き方をします。足裏全体を使うので足跡が人の手のような形をしています。アライグマの足の指の数に注目しながら、足先は灰色に少し白を足し、爪と足跡は黒く塗りましょう。又、アライグマの周りの環境の色を塗りましょう。



### 4. 顔は鼻筋で見極める！

タヌキとアライグマの顔の一番大きな特徴は、鼻筋に黒い線が入っているかないかです。まず、タヌキの目の周り、鼻、黒く塗り、顔全体（耳の縁と中は塗らない）を黄土色で塗りましょう。次に、アライグマの目の周り、鼻筋、目、鼻、を黒く塗りましょう。細かくみると、タヌキの耳の縁は黒いのに対して、アライグマは淵が白い特徴があります。タヌキの耳の縁を黒く、耳の中を黄土色で塗りましょう。アライグマの鼻の周り、目の上、耳の淵は何も塗らずに、おでこのあたりを体と同じ灰色で塗りましょう。



### 5. まとめ

タヌキとアライグマの違いには、外観だけではなく最も重要な違いがあります。それは、ホンドタヌキは日本在来の野生動物であるのに対し、アライグマは特定外来生物であるということです。特定外来生物の文字を赤く塗りましょう。ペットとして飼育されていたアライグマが逃げ、野生化したことが原因で在来の生き物の生態系が乱れてしまう他、獣害問題も起きています。外国産の生き物が人気でペットとして迎える機会が一般的になった今だからこそ、必ず最後まで責任を持って飼育し、日本在来の野生動物達の生態系を少しでも守る必要が私たちにはあります。